令和7年度　　江戸川区立上一色南小学校　道徳教育全体計画

【法的根拠】
日本国憲法
教育基本法
学校教育法
学習指導要領

学校の教育目標
・明るくのびのび行動する子ども
・創造性を生かし、自ら学ぼうとする子ども
・仲間を大切にし、力を合わせる子ども
・健康な体と強い意志で粘り強くやりぬく子ども

【地域の実情】
【学校の実情】
【児童の実態】
【教師の願い】
【保護者の願い】

学校の道徳教育の重点目標
・教育活動全体を通して、豊かな道徳性を養い、人とのかかわり合いを通して、生命を大切にし、自己を見つめ、他者を思いやり、あらゆる差別や偏見、いじめをなくす人間尊重の教育を推進する。

各学年の指導の重点

第1学年及び2学年
・友達や周りの人に温かい心で接し、親切にする。
・命のすばらしさに気づき、命を大切にしようとする。

第3学年及び4学年
・相手のことを思いやり、助け合おうとする。
・人の死や、動物との出会い、生命の尊さを感じ、生命を大切にしようとする。

第5学年及び6学年
・思いやりの心をもち、相手の立場に立って親切にしようとする心情を育てる。
・かけがえのない命を大切にし、自他の生命を尊重しようとする心情を育てる。

各教科

国語
・言語感覚を養い、正確な読解力や豊かな表現力を培い、他人を思いやる心情を育てる。

社会
・民主的な社会の一員としてのものの見方や考え方を培い、国民としての自覚をもち、国際社会に貢献しようとする態度を養う。

算数
・論理的なものの考え方を通し、物事に対して合理的に追求していく態度を育てる。

理科
・自然のあり方について調べることを通して、自然の不思議さに気づき、自然に親しもうとする態度を育てる。

生活
・具体的な活動や体験を通して、身近な社会や自然に気づき、必要な技能や習慣を身につけさせ、自立への基礎を養う。

音楽
・音楽の美しさ、楽しさを感じ取る心を養い、豊かな情操を培う。

図画工作
・造形表現や鑑賞を通して、豊かな情操を培う。

家庭
・家庭生活についての理解を深め、家庭の一員としてよりよい生活を築こうとする心情を育てる。

体育
・健康安全について理解し、運動を楽しむとともに体力の向上を図り、お互いを励まし助け合う態度を養う。

読書科
・読書を通して様々な立場を疑似体験するなどして、豊かな情操を培う。

特別の教科　道徳

各学年の重点内容項目

1年
・親切　・友情　・生命尊重

2年
・親切　・友情　・生命尊重

3年
・親切　・友情　・生命尊重

4年
・親切　・友情　・生命尊重

5年
・親切　・節度　・社会奉仕　・生命尊重

6年
・親切　・節度　・社会奉仕　・生命尊重

指導方針
・相手の立場を思いやる心を育て、望ましい人間関係を育てる。
・自ら課題を見つけ、自主的な学習態度を養う。
・道徳教育推進教師を中心として、道徳の全体計画に基づいて年間指導計画を作成し、学年の発達段階に応じて体験を生かした指導を展開する。

指導の工夫
・視聴覚教材やペープサート、紙芝居などを利用し、資料提示の工夫する。
・資料をよく吟味し、発問を選択することで、児童の問題意識や、多様な考え方を引き出す。
・ゲストティーチャーや地域の方に話を伺い、終末の説話に生かしていく。

外国語活動

・外国語を通じて、言語や文化について体験的に深めていき、日本人としての自覚をもち、世界の人々と親善に努める態度を培う。
・外国の方と触れ合う機会をもち、他の国の生活習慣について理解を深めるとともに、郷土愛や愛校心を育む。

総合的な学習の時間

・自ら課題を見つけ、自ら学び、考え、判断し、解決する能力、態度を養う。
・学び方やものの考え方を身につけ、探求活動などに主体的に取り組み、自己の生き方を考えることのできる態度を養う。
・自然体験、ボランティア体験などを通して、自らを生かし、望ましい人間関係を育てる。
・情報や環境など、新しい社会的課題に気づき、積極的に関わろうとする態度を育てる。

特別活動

学級活動
・集団生活の中で、集団としての自覚をもつ。

児童会活動
・責任をもって仕事に取り組む態度を養う。

クラブ活動
・仲間とともに協力し高め合う心情を養う。

学校行事
・自分の考えをもって、表現しながら意欲的に取り組み、やり遂げる態度を培う。

生活指導
基本的な生活習慣を身につけ、学校のきまりを理解し、規則正しい生活ができるようにする。

環境整備
安全な環境を整備しするとともに、正しい言語表現、信頼し合う人間関係を育てる。

家庭・地域との連携
道徳授業地区公開講座を実施し、保護者や地域の方に授業を公開する。保護者・地域との意見交換を実施し、道徳教育の一層の充実を図る。

推進体制
道徳授業推進教諭を中心として、全教職員で取り組んでいく。